

支え合い 地域づくり通信

令和6年9月発行
第18号
NPO 法人エンパワメント輝き

たねいちかだる会

令和4年11月に発足した「たねいちかだる会」は、地域の困りごとをみんなで共有し、どのように支え合うことで解決できるかを考える場です。各地域の取組みについて話し合いながら、解決に向けて知恵を出し合っています。



たねいちかだる会では、他の市町村で実施している「有償ボランティア」について事例を学び、種市地区ではどんな活動が必要なのか具体的に話合いました。

どんな活動があればいい？

移動支援

ごみ出し

雪かき

草刈り
草取り

買い物

見守り
話し相手

服薬管理

出された意見

・ごみ出しと合わせて週に1回話し相手をする

・10分程度の通りすがりの見守り
・ごみ出しと合わせた見守り

・時間の上限を決めた方がいい

・服薬を毎日確認することは難しい

・20歳以上を対象にボランティアを募集して、講習会を受けてから、活動する！

・活動時間は、1時間単位ではなく分単位の利用が使いやすい

ちょっとした支援が、高齢者にとっては大きな助けになります。洋野町で実施している「有償ボランティア活動」の制度を活用しながら、ちょっとした困りごとを、お互いに助け合い、共に暮らしている地域づくりを目指して、今後も「たねいちかだる会」メンバーと一緒に考えていきます。

「地域づくり活動」をやってみたい方は、ご連絡ください。自分が暮らす地域について一緒に考えましょう。

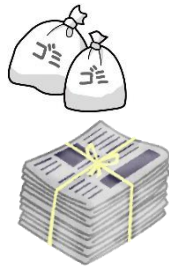


ちょこっとお手伝い

みんなで推進!!

ちょっとした支援があれば、高齢者の大きな助けになる!

たしかに…坂道は大変
「私が資源ごみを出す
時に一緒に持って行って
あげますよ」



「新聞紙が重くて、
離れたところにある
ゴミ集積所に運ぶのが
不便だよ」

話題は、最近運転免許を
返納した話に…



おはよう
ございます!

いつものあいさつ
立ち話♪

私ができること何か
あるかな?

そうだ!



その他にも、スーパーにある
回収ボックスにいつでも
出せるんです。
買い物に行くついでなの
で私が出しますよ!

資源ごみ出すと
ポイントがつくので、
私も嬉しいですよ♪



月に1回、新聞紙をとり
回しますね!

ありがとう!



今回の「ちょこっとお手伝い」

ポイント!

- ☆ 無理のない範囲でできる
- ☆ 声をかけあけあえる関係づくりができる
- ☆ 定期的に会うためちょっとした見守りになる
- ☆ 誰かの役に立つことで充実感と生きがいにつながる

日常生活の中に、自分ができるちょっとしたお手伝いのヒントが隠れています。

「できる人」が
「できる時」に
「できる事」を

こんにちは

少しずつ多くの人が協力することで、多くの高齢者の方々が支援を受けられます。子どもでも、働いている人でも、きっとできることがあります! まずは、あいさつをして声をかけることから始めてみませんか?

